

4 PE 登録体験記

- 名前：田村 秀一
- 勤務先：総合電機メーカーの重電系部署
- 専門分野：機械
- 保有資格：PE(Mechanical)
- 登録州：オレゴン州
- FE 受験：2013 年 4 月 PE 受験：2015 年 11 月
- オレゴン州登録：2016 年 11 月

1 まえがき

私は、大学院卒業後に総合電機メーカーの重電系部署に設計として勤務しております。

2011 年の入社当時、私がエンジニア系資格で受験を考えておりましたのは技術士の方でした。PE については大学 2 年のころから知っていましたが、試験がすべて英語であるというところで躊躇しておりました。しかし重電系の仕事は今後海外が主流になると考え、2012 年ごろから PE に向けた勉強に切り替え、約 4 年かけて今回の PE 登録までこぎつけました。私の中で試験勉強から PE 登録までで一番苦労したのは、PE 登録でした。まず身近に最近 PE の登録をした人がいないことから、どのように登録を進めてよいか聞けず、また登録の手続きが煩雑なところが非常に苦労しました。

そこで今回、私の PE 合格から PE 登録までの経緯を体験談として報告させていただき、今後 PE 登録を考えている方々への一助となれば幸いと考えております。

2 経緯

以下の表 2-1 に登録までの経緯を示します。

表 2-1

日時	内容
2015 年 11 月 1 日	PE 試験を東京にて受験
2015 年 12 月 12 日	My NCEES のマイページにて PE の項目が「Pass」になっていることより PE 合格を知る。
2016 年 1 月上旬	<ul style="list-style-type: none">● 出身大学へシラバスの入手方法を問い合わせ、ほとんどのシラバスは学部ホームページより入手できることが判明。ただし、教職課程については入手不可のため送付を依頼。● PE 登録に向けては、英語版シラバスを大学側から NCEES

	へ送付してもらう必要があることについて大学側の承諾を得た。ただし、学士課程での英訳のシラバスはないため自分で英訳することとなった。
2016年1月上旬	シラバスの英訳開始
2016年3月中旬	シラバスの英訳完了
2016年3月19日	JSPEのPE受験・登録セミナーに参加
2016年3月21日	JSPEのNCEES学歴評価支援サービスへ申し込み
2016年4月11日	JSPEのNCEES学歴評価支援サービスより回答得て、コメント修正。
2016年4月13日	NCEES Credential Evaluation 申し込み
2016年4月22日	出身大学よりNCEESへ英訳シラバス（卒業証明書・成績証明書・NCEES Credential Evaluation 申込書も含む）を送付してもらう。
2016年4月30日	NCEESより英訳シラバスを受領した旨、メールで通知される
2016年5月12日	NCEESよりNCEES Credential Evaluation合格及びオレゴン州ボード（以下OSBEELS）へ送付した旨のメールが来る
2016年5月中旬	OSBEELSへのPE登録申請書の作成開始 勤務先の上長4人（2人はオレゴン州登録PE、2人は非PE）にPEのレファレンス作成を依頼し、承諾を得る。 その後3人目のPEを探すなかなか見つからず
2016年6月上旬	会社に駐在している客先のアメリカ人の方（分野：Civil サウスカロライナ州登録PE）にレファレンス作成を依頼し、承諾を得る。
2016年7月下旬	会社に駐在している客先のアメリカ人の方よりレファレンスを得る
2016年8月下旬	会社の上長4人より、レファレンスを得る。
2016年9月4日	NCEESからOSBEELSへPE・FE試験を合格している証明を送付してもらう（Exam Verification）
2016年9月18日	OSBEELSへ登録申請書をEMSにて送付
2016年11月22日	OSBEELSより11月8日にPEとしての登録が承認された旨のレターが届く。OSBEELSのHPの”Find a Licensee”にも自分の名前が載っていることを確認。
2016年2月中旬	OSBEELSよりWall Certificateが届く

3 NCEES Credential Evaluation について

NCEES Credential Evaluation についての私の気づき点を以下に箇条書きで示します。

- 出身校は JABEE 認定校であったため NCEES Credential Evaluation を免除してもらえるのではないかと考え OSBEELS へメールで問い合わせました。しかし JABEE 認定校であることで免除することはできず、NCEES Credential Evaluation を受けるようにと返事が来ました。これは 2016 年 1 月当時のことですので、現在では状況が変わっている可能性もあります。登録の際に調査することをお勧めします。
- シラバスの英訳は NCEES の HP の “ NCEES Credential Evaluation ” の “ Course descriptions ” に記載例がありましたので、それを参考に作業を進めました。また英訳するのは講義の内容のみとし、評価方法などは無視しました。
- NCEES Credential Evaluation に申し込む際には、シラバスの評価送付先の州の選択が求められますので、この時点で登録州は決めておいた方がよいと思います。
- NCEES Credential Evaluation では出身校より申請書（学校側のサインが必要な箇所があります）・英訳したシラバス・成績書・卒業証明書を NCEES へ送付してもらう必要があるため、出身校の担当の方へ事前に依頼事項を伝えておく必要があると思います。
- 学士課程のみの単位では NCEES Credential Evaluation で必要な単位のぎりぎりでしたので、修士や博士で獲得した単位についても申請された方がより安全と考えます。

4 登録申請書作成について

登録申請書作成についての私の気づき点を以下に箇条書きで示します。

- オレゴン州の PE 登録の規定では以下の規定があります。
 - 1) 5 名以上からレファレンスを得ること
 - 2) うち 3 名が PE であること
 - 3) 4 年以上の期間、PE により監督され実務を行っていること

3 名の PE のレファレンスが必要ですが、2 名の方はオレゴン州の機械分野で登録している PE の方、残り 1 名はサウスカロライナ州の Civil 分野で登録している PE の方でした。州や分野の違いについては特に規定されておらずでしたので、特に OSBEELS から質問等は来ませんでした。

また上記の規定の 3) については直の上長に PE はいなかったため、関連部署の上長（PE）の方より監督されている旨を申請書に記載してもらいました。

- 業務履歴は今までの業務経験をまとめて書くのではなく、プロジェクトごとに1枚1枚書く形としたため6枚ほど書きました。
- OSBEELS から登録申請書受領等の連絡は一切ありませんでした。こちらからメールで問い合わせはじめて審査のステータスを教えてください。
- 他の方の体験記では OSBEELS より、何月何日の会議で審議されますという旨のレターが来て、その後 PE 登録承認のレターが来ることになっていますが、私の場合はどちらも同時に届きました。
- オレゴン州の登録申請料は6か月間有効であるため、NCEES Credentials Evaluation よりも前にオレゴン州へ登録申請した場合は、6か月間以内に NCEES Credentials Evaluation の結果を提出しないと登録申請料を払う必要がありますから注意が必要です。

5 PE・FE 試験結果の OSBEELS への送付

PE・FE 試験の結果は My NCEES の“Exam verification”という項目で送付先の州を選択し、送付の申請をしました。非常にあっさりとしたもので、My NCEES 内の操作のみで本件は完了しました。

6 その他

6.1 州法試験等について

州法試験は特に課せられませんでした。また他州にあるような英語力認定等も求められませんでした。

6.2 スタンプ購入について

スタンプの大きさや記載内容の規定を説明したレターが PE 認定承認のレターと同封されて来ます。スタンプはどこで作成してもよく、私は近所のはんこ屋さんで作りました（特注のため2万円ほどかかりました）。またそのスタンプの陰影を OSBEELS へ申請する必要はありませんでした。

7 謝辞

PE 合格までは一人の力でなんとかできますが、PE 登録へは多くの方々のご協力がなければできなかつたことでした。お忙しい中、レファレンスをしていただきました会社の上長の方や客先の方々には感謝申し上げます。また NCEES Credential Evaluation に際しまして事前評価サービスにて私のつたない英訳をレビューいただいた JSPE のの方々にも感謝申し上げます。また今回の経験を通し、エンジニアとして視野が非常に広がったと考えております。今後も JSPE のセミナーや仕事を通してエンジニアとして成長していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。